



<施設の概要>

所在地：広島県広島市中区胡町6-26  
 延床面積：50,925㎡  
 構造規模：鉄筋コンクリート造地上12階、地下3階  
 改装部面積：約4,300㎡  
 建築施工：(株)大林組  
 改装設計：(株)日展  
 改装施工：内装／(株)日展  
 電気／エビス電工(株)  
 改装オープン：平成17年10月

## 効率よく明るくするためにネオセラダウンライトを採用。 新鮮さ、ワンランク上の品質、豊富な品揃えを 効果的に演出したデパ地下の照明

### ■人気店から老舗、個性豊かなコンセプトショップまで出店し、完全リニューアルした地階食料品のフロア“デパ地下”

広島県内を中心に22店舗展開されている百貨店の「福屋」。八丁堀本店では、広島初登場の人気店からこだわりの老舗、個性豊かなコンセプトショップまで出店し、おなじみの美味はそのままだけに、平成17年9月、地階の食料品フロア“デパ地下”を完全リニューアルオープンしました。ケーキが評判の人気カフェ、都会的なセンスのフルーツショップをはじめ、和・洋菓子と惣菜の新しいショップやセルフ形式のデイリープラザの充実など、味わいのフロアが明るく華やかに生まれ変わりました。

以前の照明設備は、36Wコンパクト形4灯用スクエア器具と70W小形高演色形メタルハイドランプ(ネオアークビーム)ダウンライトが使用されていましたが、今回のリニューアルでは、スクエア器具を再利用し、ダウンライトに温白色の100Wセラミックメタルハイドランプ(ネオセラ)を採用、効率よく明るくすると共に、演色性を高めた照明環境が実現されています。これにより、地階食品フロアに広がりをもたらし、全体に明るく高質感の“デパ地下”が形成されており、商品を見やすく選びやすい視環境となっています。特に回遊通路においては、活気ある明るく清潔な雰囲気が創出され、買い回りしやすいワクワクする空間を演出し、豊富な品揃えや新鮮さ、ワンランク上の品質、商品の魅力を効果的に引き出しています(平均照度1800lx)。

なお、五日市店の食料品売場においても、店内の照度アップを図るため、100Wセラミックメタルハイドランプ(ネオセラ)ダウンライトを増灯してメリハリを付け、商品をより美味しく、より新鮮に見せる光環境を形成。気持ちよい買い物空間を創出しています。

### ■照明コンセプト

Lighting design concept

- セラミックメタルハイドランプ(ネオセラ)ダウンライトを多用して効率よく明るくし、新鮮な商品、ワンランク上の品質、豊富な品揃えなど、商品の魅力を効果的に演出



八丁堀本店 地階食料品フロアのお菓子売場の照明：100Wセラミックメタルハイドランプ(ネオセラ)ダウンライトを採用



お菓子売場を中央通り側から奥を望む内観の照明



地階食料品フロアのデイリープラザの照明

### 五日市店



100Wセラミックメタルハイドランプ(ネオセラ)ダウンライトが増灯された五日市店



五日市店お菓子売場の照明

### ■主な照明器具一覧(福屋八丁堀本店地階食料品フロア)

設置場所	器具名	形名	台数	ランプ
地階食料品フロア	ダウンライト	DD-10101K-PN9	170	100Wセラミックメタルハイドランプ(ネオセラ)
		DD-10102K-PN9	30	